



2017年度 第9期 2017.4.1～2018.3.31 事業報告書



NPO法人atamista

2017年度 NPO法人atamista 事業計画

1. 事業目標

- 1. atamista を生み出し、そのコミュニティを育てる**
 - ・あたまのつかいかた事業をWEBマガジン、TRIP、イベントを有機的に連動させatamistaを生み出し育てることに取り組む。
 - ・テーマ(例:食と農)ごとのコミュニティを創出し、またそれをサポートしていくコーディネーターを生み出していく
- 2. ATAMI2030を実現する起業家を創出する**
 - ・起業家の発掘・育成
 - ・ATAMI2030を実現するためのエコシステムを形成していく
- 3. 小山臨海公園をつかって、人財育成やコミュニティ支援により新たな使い手を見出し、利用者10万人を達成する**
 - ・プレイヤーと地域資源を活かしたコンテンツを生み出すことで新たな公園のつかいかたの兆しを見出す



- 1. atamista を生み出し、そのコミュニティを育てることは未達**
 - ・あたまのつかいかた事業はビジネスモデルを構築できず断念
 - ・食と農のテーマ・コミュニティ創出の取り組みを行い、食と農に関わるプレイヤーを集め、ビジョンを共有し、生産者の発掘を行った。
- 2. ATAMI2030を実現する起業家を創出した**
 - ・99℃2期に7チームが参加し、6チームが修了した。
 - ・99℃プログラム内でも金融機関や地元経営者も積極的に巻き込むことができた
- 3. 人財育成やコミュニティ支援により新たな使い手を見出したが、利用者10万人は未達**
 - ・南あたま文化祭の取り組みにより60のパートナー事業者と連携、また企業の長期の研修利用も生まれた。
 - ・指定管理は次期をとることができず5年間の指定管理を終了

	VISION 2017	アウトカム目標	実績	アウトプット目標	実績
atamista	(観光と移住の間の)多様な熱海の暮らし方のモデルがメディアでも取り上げられるようになっている	atamistaファンクラブ会員(仮称) 100名 コーディネーター・記者 5名 テーマ・コミュニティ3つ創出	0名 0名 1	あたまのつかいかたWEB 記事読了数 5,000 あたまのつかいかたTRIP 参加者200人 イベント(ATAMI2030会議含む)参加者 1,000人	0 5人 850人
プレイヤー	熱海ならではの新しい働き方がメディアでも取り上げられるようになっている	起業・新規事業10件 ・99℃から3チームが今年度サービスイン ・創業支援プログラム99℃ 第1期 6チーム事業立ち上げ・売上規模計2,000万円/年、利益計+100万円/年(利益率5%)、顧客数1,000人	◎ サービスイン5チーム 売上規模2000万以上	創業支援プログラム99℃ 第2期 10チーム輩出 創業支援プログラム99℃ 第1期 6チーム事業立ち上げ	6チーム 4チーム
公民連携	収益モデルも生み出し、2018年以降の小山臨海公園のあるべき姿と運営のスキームのあり方を見出しステークホルダーが共有している	公園利用者100,000人	92,000人	パートナー団体・企業 5 企業の合宿利用 10件 公共施設連携の取組み 1件	60件 0件

2017年度(2017.4.1~2018.3.31) NPO法人atamista 事業報告

2. 行動実績

事業内容	インプット			アクティビティ			アウトプット	
	スタッフ(人)	外部(人)	支出(千円)	実施タスク	目標	実績	受益対象者数 目標	実績
あたまのつかいかた	3	コーディネーター ライター	759	WEBマガジン ツアー数 イベント(ATAMI2030等)	40本 5回 5回	7本 2回 16回	読者(読了数) 5,000 参加者 100人 参加者 1,000人	0 5 850人(2030会議620人、アタミート230人、トレセン70人)
創業支援	4		8,259	創業支援プログラム99℃ 講座 東京イベント	1 20 3	1 7 1	参加者10人 参加者400人 参加者200人	参加者7チーム参加、6チーム修了 参加者45人(説明会) 参加者4人(説明会)
小山臨海公園	13		41,571	小山臨海公園の管理運営 南あたま文化祭 南熱海エリアのリサーチ 指定管理の公募に応募する	- 1 1 1	- 2 1 1	公園利用者100,000人	公園利用者92,075人
視察受入	2		354	視察 講座	24回 3回	32回 0回	200人 90人	280人 0人